

市民の健康づくりのために

政策提言・要望書を提出

～「スポーツ・健康づくり都市宣言」第2ステージに向けて～

※スポーツ・健康づくり都市宣言

- ・積極的に健康診査を受けます。
- ・生涯にわたり、健全な生活習慣を実現します。
- ・市民ひとり1スポーツをめざします。
- ・栄養バランスの良い食事を心がけます。
- ・地域で支え合う絆と、健康づくりの輪を広げます。

市民と行政が一体となって健康で明るいまちづくりを目指すため、市民一人ひとりが健康に対して意識を高め、積極的にスポーツに親しむことで健康寿命を延伸しようとするもの。

八女市は平成28年5月15日に「スポーツ・健康づくり都市宣言」を行って5年が経過しました。
厚生常任委員会では、第2ステージに向けた政策提言・要望をまとめ、議会の総意として市長に政策提言・要望書を提出しました。



政策提言の骨子

1 スポーツ・健康づくり都市宣言の実行性向上

- 1) スポーツ・健康づくり条例(仮称)の制定
⇒市民の健康意識向上を図る
- 2) 広報八女の有効活用⇒特集等により市民への周知を図る

2 健康診査の受診率向上対策

(積極的に健康診査を受ける環境づくり)

- 1) 行政区との協働推進⇒行政区単位での健康推進員(仮称)設置及び受診率公表と表彰制度の創設
- 2) 健康情報管理システムの構築⇒受診対象者の個人カルテ作成と保健師の訪問活動の強化
- 3) 血管内皮機能検査の導入⇒血管の状態を知ることによって生活習慣病の重症化への予防対応
- 4) 特定健診受診率と医療費との相関関係の追究⇒生活習慣病にかかる医療費適正化

- 5) がん教育の推進・充実⇒義務教育でがんに対する正しい理解と健康・命の大切さを考える機会を持たせる
- 6) 胃がん予防事業の再構築⇒胃内視鏡検査と胃がんリスク検査(ピロリ菌検査)の早期導入
- 7) 肺がん検査の認定拡大⇒医療機関での肺がん検査を受診者として認定拡大

3 市民ひとり1スポーツの実施対策

(子どもから高齢者まで取り組む環境づくり)

- 1) スポーツ施設の再整備⇒総合的なスポーツ施設のあり方検討
- 2) 公園の新設⇒子育て支援の観点から充実した遊具施設をもつ公園新設
- 3) 運動器具設置の推進⇒スポーツに代わる運動の選択肢を広げるため安全で使い勝手の良い運動器具設置